

3 新大阪駅周辺地域のまちづくりの大きな方向性

- ・大阪が、世界の中で存在感を発揮していくためには、日本各地との連携を深め、アジアと直接つながりその活力を取り込み、進化しつづける国際都市となることが重要。
- ・新大阪の圧倒的な広域交通アクセスの良さを活かし、世界一の広域交通ターミナルのまちづくりを実現し、大阪の国際都市化のフラッグシップとなり、関西、日本の発展を支えることをめざす。

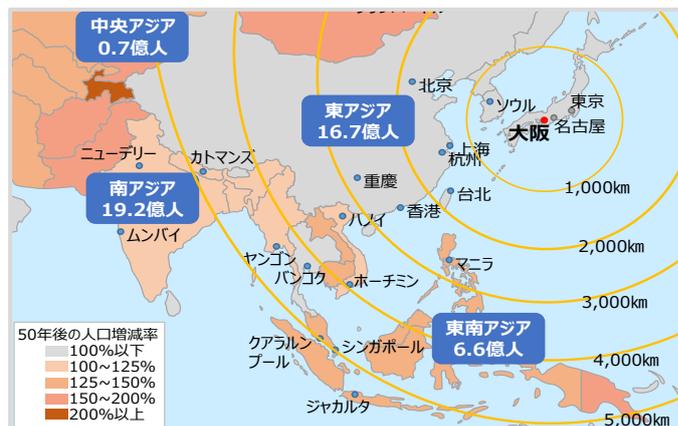


図 4. 50年後のアジア地域における

4 新大阪駅周辺地域のまちづくりにおいて踏まえておくべき主な視点

地理的条件

①広域のハブ拠点

- ・新幹線や高速道路、関西国際空港を通じて日本各地や世界ともつながる広域のハブ拠点である

②国土軸と大阪都市軸のクロスポイント

- ・日本各地、アジアなどと関西の各拠点をつなぐ場所であり、関西の各拠点に日本各地、世界の新しい価値を引き込む。

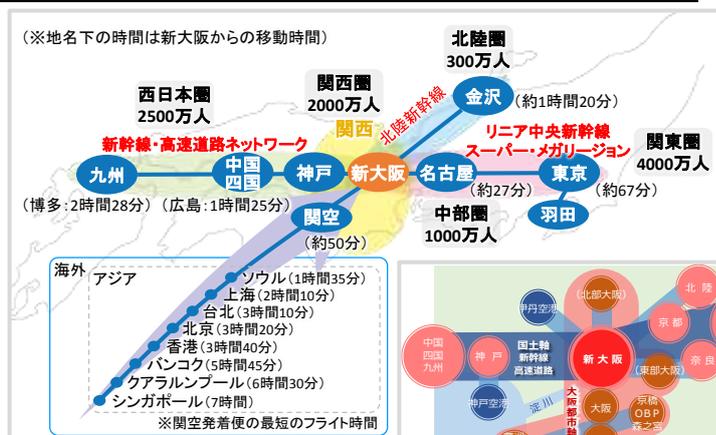


図 5. 広域のハブ拠点 (上図)

図 6. クロスポイント (右図)

Society5.0 における拠点のあり方

- ・サイバー空間で広がる新しい人のつながりを、理解、信頼などの人間関係を深めるためのフェイス・トゥ・フェイス(フィジカル)の空間を提供することが重要。

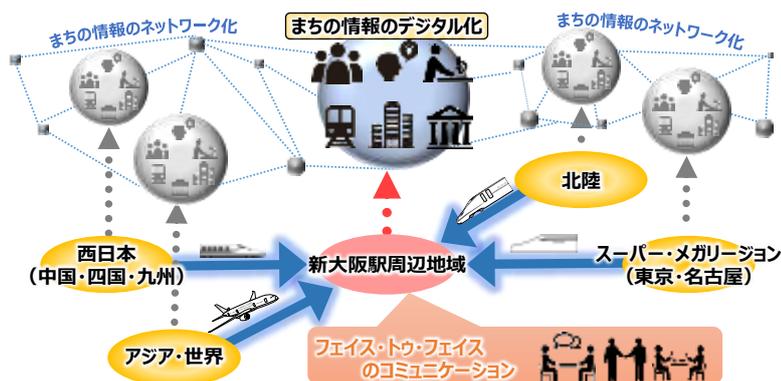


図 7. Society5.0 において求められる機能

利用者の目線

- ・国内外の多様な人が、誰もが利用しやすい、それぞれに応じた多様で柔軟なサービスの提供(ユニバーサルデザイン)が重要

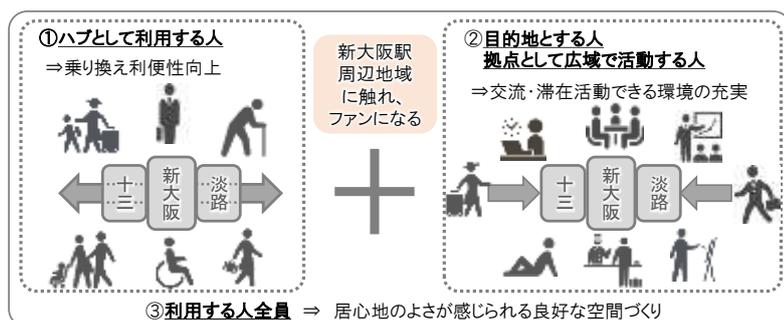


図 8. 利用者目線から求められる機能